

浅川アユまつりの活動報告

浅川アユまつりの概要

日時：平成 28 年 8 月 14 日（日） 9：30～14：30

場所：浅川ふれあい橋周辺（日野市万願寺 5・3）

主催：日野市

協力：多摩川漁業協同組合・浅川潤徳水辺の楽校推進協議会・日野市国際交流協会

後援：日野市商工会・日野市観光協会

参加者総数：約 6000 人

開催の目的

私たちの暮らしと心に糧を与えてくれる多摩川流域が、地域住民や釣り人一人ひとりの行動によって豊かな自然を保ち、漁場としてまた憩いの場として将来にわたってかけがえのない存在であり続けることを目指します。

～川から川で繋がる自然保護の輪～

浅川アユまつりの状況写真



会場の全景



漁協による魚類の展示



漁協による漁業体験



ステージの様子

市民参画部会としての取組み

浅川アユまつりのイベント会場において、「生きものブース」として展示やイベントの企画を行い、来場者へのアンケート（参考資料 1）を実施した。また、地域戦略の普及を目的としてフリーペーパー（参考資料 2）を作成し、アンケートの回答者を中心に配布を行った。

アンケートは生物多様性に関することや、今後期待する生きもの関連のイベントについて記載しており、市民の理解度や要望を引き出すための内容としている。アンケートの結果は参考資料 3 に取りまとめている。



生きものブースの全景



ブース展示の状況

市民参画部会の出店内容

①日野の昆虫コーナー（リーダー：森川委員）

昆虫の標本・生体・写真パネル・図書・解説文・解説員により日野の昆虫について理解を深めるコーナー。

解説員による解説も行うが、解説員が不在でも解説文により理解できる展示とした。



②水生生物親子合わせ（リーダー：鶴田委員）

A5 サイズの水生生物の「親」「子」それぞれのカードを用意し、どれがどれの「親」か「子」を当てるゲームコーナー。



③生きものかるた遊び（リーダー：井上委員）

名刺サイズの「生きものかるた」を用いてゲームを実施。参加者に合わせクイズ形式など様々なゲームが可能。（一般的な、読み札等がある「かるた」ではない）

また、水・みどりの環境を示したシートがあり、これを活用したゲームも可能。



④アンケート実施及びフリーペーパー配布

子どもを遊ばせている親などに、アンケートに回答してもらえよう呼びかけた。

ブース内でのイベントに関するアンケートのため、ひととおりイベントを回った人に配布した。

また、アンケートは一部クイズ形式になっており、回答がフリーペーパーの裏面に記載されているため、その旨を説明しながら配布した。



⑤生きもの集めツアー

このツアーでは市民が随行・解説担当者と共に河川敷を散策し、河川敷に見られる昆虫や植物等を採集した。その後、解説担当者のもとで解説を受け終了。

昆虫採集と解説は河川敷で実施し、午前と午後の2回に分けて実施した。



受付の様子



移動風景



虫捕りの様子



捕まえた生きものの解説

